

2011年3月号  
第4巻2号

冬版

# ACX ADVISOR

## 西北太平洋 - PNW エレンズバーグ部の更新

### ハイライト:

- 干し草の供給量は引き続き減少傾向...
- セントラル・バレーでは刈り入れ準備整う...
- 価格への期待非常に高...

太平洋岸北西部では、継続して冬の天候パターンが続いていて、カスケード山脈全域での豪雪と周辺の溪谷部、山すそ部分の積雪が観測されている。

太平洋岸北西部の干し草供給量は、引き続き大変低いレベルまで低下しつつある。アイダホ州の食肉牛飼育業者では、足りない飼料を確保するため周辺の州からアルファルファ・ヘイを買っている状態だ。カリフォルニアの酪農家は、カリフォルニアで新作物が買えるまで、最高級質(スプリーム)の干し草の需要をモンタナ州といった北の州にまで求めている。



ワシントン州コロンビア・ベイスン農家では、アルファルファ作付け耕地を春植え穀類に変えることを検討中である。現時点、アルファルファは15~20%の耕作減を見込んでおり、今後さらに減反の可能性もある。

同じ状況が太平洋岸北西部全域で起きている。ティモシー・ヘイは10~15%の作付け増加というのが以前の予想だったが、多くの農家がティモシーの代わりに穀類栽培に変えたため、以前の見積もりは過剰だった可能性がある。よって正確なティモシー作付け増加量は今後数ヶ月様子を見る必要がある。

需要量については、全地域で国内及び輸入とも良好である。牛乳価格は上昇しており、米国酪農家はいくらかの利益を出し始めている。しかし、運営諸経費の急速な高騰により、酪農業の全体的な安定度についてはまだ憂慮されるところである。

また、一時産品及び干し草価格が上昇し、その後急激に下がった2008年のような現象の再発が懸念されている。ただし、太平洋岸北西部の古作物の取引については現在こういった価格高騰は見られていない。

2011年の価格は高めが予想されている。そのため顧客は代替飼料を求め、結果、需要減少が憂慮される。農家も顧客も双方が満足するような状況が展開することを望むばかりである。

ACX アドバイザー次号では、太平洋岸北西部の一部地域の初期収穫月日予定が発表できる模様。現時点では、2011年5月第1週めあたりから初回刈り入れが始まり、6月下旬、7月上旬に出荷準備が出来る予想される。

### Contents:

ACX PNW	1
ACX PMW	2
ACX PSW	3



# 中西部太平洋 - PMW

## ワスコ部の更新

2月の強気のスタート後、降雨が多かったことで、バイヤーは新しいアルファルファの出来に多くの期待を寄せている。またカリフォルニア酪農家にとって、2月下旬の牛乳価格上昇が牛乳先物市場に有利に働き、6月ものでcwtあたり20ドル以上となっている。

栽培農家、酪農家ともに売る物がない状態なのと、通常よりスローな冬のため、誰もが買う物を探している状態が続いている。セントラル・バレー（中央峡谷平野部）、ノーザン・バレー（北部峡谷平野部）のほとんどの地域に、干し草の在庫がなくなり、酪農家では飼料入手に関して不安を抱いている。

セントラル・バレーでは天候が回復すれば、早春期の刈り入れが来週末からでも始められる見込み。他の地域でも刈り入れが始まれば、全体的に価格も値下がりすると見られている。輸出用バイヤーのほとんどは、状況傍観の姿勢を取っているが、価格が200ドルを下回れば、積極的になる可能性がある。

ラウンドアップ耐性のあるアルファルファはインペリアル・バレーを除く地域で春植えに関して認可が下りたが、この種及び他の作物種の生産量の事情により、この種類のアルファルファは今回入手不可能となっている。

サウス・バレー（南部峡谷平野部）の2月の気温は最高気温、華氏60度台（摂氏約16度）、最低気温30度台（約-1度）であった。また極端に寒さの厳しい朝には最低気温は20度中盤（約-4度）まで落ち込んだ。

先週、粉ミルク価格が上がったのにつれて、牛乳価格は上がったが、アルファルファ価格はFOB価格240ドル当たりである。カリフォルニア、テュラーリ地域の酪農家への配達価格は大変高くなっている。

先週、酪農飼料に携わる複数の栄養士と話したところ、多くの栄養士が酪農家畜の栄養状態が悪化し、低価格の飼料により牛乳生産量が減ることを心配している。話した栄養士の全員が、牛乳生産量が下がった場合、責任を問われないように、顧客の酪農家に責任免除の書類への署名を要求したと語った。

とうもろこしサイレージ、アルファルファ、小麦穀類が高価格のため、スーダン・ヘイの作付け面積が今年は減少するのではという懸念がある。また海外のバイヤーは、穀類や全粒綿実のような商品の輸入を始めている。

オーストラリアの洪水と石油の高価格により、全ての飼料や食品の価格が上昇する可能性がある。ある米国スーダンヘイ供給者は、保証書付パイパーズスーダン種が売り切れだと話している。種の価格は上昇し始めており、遅い種まき時期には種が不足する可能性がある。ほとんどの輸出業者は古い在庫を抱えていないので、今年早期のスーダン種は高値となるかもしれない。

オーツの早期植え付けは、今週終える農家を少し残して、ほとんど終了している。農業用水は十分あり、過去3年間休閑中だった土地は、作物生産が可能状態になっている。

カリフォルニアのほとんどの地域で、降水量は10~25%となっている。低価格と高需要により、オーツヘイの在庫が確実に減ってきているため、馬用及び小売バイヤー用のオーツヘイ需要が上がる見通しである。

畑における小麦の高さは2~12インチ（約5~29センチ）と差があり、南部の作物の中には収穫準備ができているものもあるが、早生畑の生産量は少なめと見られる。



## ACX is Ready



# 西南太平洋 - PSW

## ウィルミントン部の更新

インペリアル・バレーでは、霜により質の問題のあった少量の冬の作物をきれいにした後、刈り入れ期の間の状態である。干し草価格は始めはよかったが、1週間の間に急激に高騰した。また、新物の価格期待は大変高いものになっている。

雨の予報にも関わらず、インペリアル・バレーでは降雨がなく、多くの農家では短いままの刈り入れを余儀なくされている。良天候と長期の晴天予報のため、生産が良好な農家もある。現在、市場に商品は出回っていないが、入札は続いている。

アリゾナ州では冬の寒い天気に戻りし、また望まれていた降雨、降雪があった。夏の農業用水量の予想は改善した。少数の保護されていないものを除き、ほんの少量の干し草のみが売りに出されている。売り越しにより、家畜用飼料に不足している農家もある。



干し草の作付け面積がほかの農作物にとって変わられ、生長期の始まりが遅かったため、価格期待は今までにないほど高くなっている。また現在の在庫品薄状況も期待高の原因の一つといえる。

最近の氷点下の温度などアリゾナ州では、天候が懸念材料の一つとなっている。このためアルファルファの生長が思わしくないのが現状である。先週、気温が華氏80度台（摂氏約27度）まで上昇したため、刈り入れできるほど伸びている干し草もあるが、寒の戻りを心配する農家もある。

先の懸念があるため、刈り入れのできる農家では残念ながら酪農飼料用に青刈りを余儀なくされることになる。刈り入れることにより、干し草が雨にぬれるリスクを除き、また畑にとってもその方がよいというのが理由である。

## 天気状況

下記は西部11州の主な栽培地区の天気予報です。詳細については、[acxpacific.com](http://acxpacific.com)をご覧ください。

Date	PNW – Ellensburg Area					PMW – San Joaquin Valley					PSW – Imperial Valley				
	Cond	High	Low	Rain	Wind	Cond	High	Low	Rain	Wind	Cond	High	Low	Rain	Wind
Mar 10		11	1	30%	W-SW 31km/h		25	9	0%	W 18km/h		31	11	0%	N 6km/h
Mar 11		12	1	20%	S-SW 14km/h		21	8	10%	W-NW 11km/h		32	12	0%	S-SW 14km/h
Mar 12		11	2	30%	S-SW 14km/h		19	8	0%	W-NW 8km/h		30	11	0%	SW 6km/h
Mar 13		10	2	30%	NE 11km/h		22	10	10%	NW 10km/h		31	12	0%	W-NW 6km/h
Mar 14		12	2	30%	SW 19km/h		22	9	10%	N-NW 8km/h		31	12	0%	W-NW 10km/h
Mar 15		12	2	30%	S 16km/h		21	9	10%	N-NW 10km/h		32	12	0%	W-NW 13km/h
Mar 16		12	1	30%	W-SW 19km/h		22	9	10%	NW 11km/h		32	12	0%	W 10km/h
Mar 17		13	1	10%	W-SW 14km/h		22	7	10%	N-NW 8km/h		31	11	0%	W 13km/h
Mar 18		12	1	0%	N-NW 13km/h		24	8	0%	SW 10km/h		30	11	0%	W-SW 11km/h
Mar 19		12	1	0%	NW 11km/h		21	8	60%	S-SW 13km/h		26	11	0%	W-SW 16km/h

# ACX

## CORPORATE HQ

전화번호 : (661) 328-1992

팩스: (661) 328-9165

이메일 : corporatehq@acxpacific.com

## ELLENSBURG WA

전화번호 : (509) 962-7800

팩스: (509) 962-7807

이메일 : washingtonproducts@acxpacific.com

## WASCO CA

전화번호 : (661) 792-6845

팩스: (661) 792-6853

이메일 : californiaproducts@acxpacific.com

## WILMINGTON CA

전화번호 : (310) 241-6229

팩스: (310) 241-6234

이메일 : wilmingtonproducts@acxpacific.com

## ACX INTERMODAL

전화번호: (310) 241-6229

팩스: (310) 241-6234

We're on the Web!

See us at:

[www.acxpacific.com](http://www.acxpacific.com)

# LogistACX – 인터넷파일시스템

ACXは盛大に皆様に私たちのインターネットファイルシステムとオーダーステータスシステムを紹介する。LogistACXと呼ばれ、私たちの[www.acxpacific.com](http://www.acxpacific.com) ホームページにある。LogistACXを設計する目的は皆様に迅速で安全な道を提供し、すべての注文情報が調べられることである。

専用のユーザー名とパスワードで登録すると、ユーザーのエリアに入り、LogistACXを入力する。90日間以内のACXと関係があるすべての注文をご覧になる。

お問い合わせの注文番号を押すと、現時の情報をご覧になる。以下のよう:

- 生産品
- 価格
- 配送会社
- 船の名
- 出発日と到着日
- コンテナ番号
- シールナンバー
- 御生産品のピクチャ
- 他の情報

INTL IMPORT COMPANY			
10US540 Reference or LC #	2009-06-24 Booking Date	0001208888 Invoice Number	
2ND CUT PREMIUM DAIRY ALFALFA Product	US \$340.00 Price	ELLENSBURG, WA ACX Facility	
20 Containers Ordered	20 Containers Shipped	40HC Containers Type	
Shanghai Destination Port	COSCO Steamship Line	SHANGHAI EXPRESS Vessel Name	
2009-06-30 Cut-Off Date	2009-07-02 ETD	2009-08-30 ETA	
Document Package: 			
DFSU602789-3 Container Number	9406099 Seal Number	58 Number of Bales	57,920 / 26.27 MT Net Weight
			

LogistACXシステムに対するご意見と御提案をいつでも歓迎する。メールを[gregdewitt@acxpacific.com](mailto:gregdewitt@acxpacific.com) によろしく。

ACXの目標は一番よい農業商務を創立することで、全世界に最優質の餌と粗製品及びサービスを提供することでありませう。

今すぐ登録してACXの便利的なLogistACXを体験して下さい。

# ACX

*for three generations ~ for ages to come*

# [www.acxpacific.com](http://www.acxpacific.com)